

## 【WC-01】 デジタルプリント壁紙/プレーンタイプ

### ■製品仕様

サ イ ズ：940mm×50m・940mm×100m  
 紙 管：3 インチ  
 基 材：普通紙+ポリ塩化ビニル  
 厚 み：330 $\mu$   
 質 量：250g/m<sup>2</sup>  
 不 燃：認定番号「NM-4381」  
 準 不 燃：認定番号「QM-0884」  
 F☆☆☆☆：認定番号「MFN-3375」  
 抗 菌 効 果：日本工業規格「JIS-Z2801」 適合  
 防カビ性能：日本工業規格「JIS-Z2911」 適合

### ■特徴

- ・オリジナルの空間演出が可能なデジタルプリント用壁紙です。
- ・プリント後に防火認定、F☆☆☆☆が取得可能な壁紙メディアです。
- ・JIS 規格に適合した抗菌性能、防カビ性能を有する壁紙メディアです。
- ・耐擦過性が非常に優れており、リキッドラミネートなしでの施工が可能です。
- ・折り曲げ等の加工性にも優れ、90 度の曲げ加工でもシワになりにくい製品です。
- ・基材の白度が高く、プリント時の発色性に優れます。
- ・溶剤、Latex など各種プリンターへの適性が高く、プリントクオリティに優れます。

### ■抗菌性能 カケンテストセンター試験結果

#### 1. 黄色ブドウ球菌

| 試 料※1              | 生菌数     | 抗菌活性値 |
|--------------------|---------|-------|
| WC シリーズ            | <0.63   | >4.6  |
| 無加工試験片※2（接種直後）     | 1.7E+04 | —     |
| 無加工試験片※2（24 時間培養後） | 3.0E+04 | —     |

#### 2. 大腸菌

| 試 料※1              | 生菌数     | 抗菌活性値 |
|--------------------|---------|-------|
| WC シリーズ            | <0.63   | >6.0  |
| 無加工試験片※2（接種直後）     | 1.2E+04 | —     |
| 無加工試験片※2（24 時間培養後） | 7.3E+04 | —     |

※生菌数は 0.63 以下、抗菌活性値は 2.0 以上で合格

注※1 指定面を試験に供した

※2 無加工試験片としてポリエチレンフィルムを使用。



## ■取り扱いの注意点

- ・インクジェットプリンタ・インク及び出力時の作業環境（気温や湿度）により出力条件が異なります。テストプリントでご確認の上、ご使用ください。
- ・メディアをセットする際に、印字面に直接触れないようにしてください。皮脂等の付着により発色に悪影響を及ぼす場合があります。取り扱い時には手袋等のご使用をお勧めします。
- ・万一材質に起因する不具合が生じた場合、またはご購入時の製品の不具合に関しましては材料のみお取替えいたします。出力費・施工費などのクレームに関しては負いかねますので予めご了承の上、ご使用ください。
- ・印字後は十分に乾燥時間を取ってください（推奨 48 時間以上）。乾燥させる際はメディアを広げた状態で放置してください。長尺品の場合は印刷面が離型紙に接触しないようにし、できるだけ緩く巻いて、印刷面が外気に触れて乾燥を促進するようにしてください。雨の日など湿度の高い環境では除湿するなどの対応策をお願いします。乾燥不良の場合、フィルムの収縮などに繋がる危険性があります。
- ・本製品は防カビ加工を施してありますが、壁紙だけでカビは防げません。カビの発生は室内環境に大きく影響されますので室内の換気、湿度調節にご注意ください。施工時に防カビ剤を糊に添加するとより効果的です。

## ■施工上の注意

- ・仕上がりを綺麗にするため、下地は平滑に仕上げるようにしてください。
- ・接着不良や変色を防ぐため、下地にはシーラー処理をお勧めいたします。
- ・壁紙用及び建具用でん粉系のホルムアルデヒド規制値を満たした糊を使用し、施工環境によりエチレン塩ビ系ボンドを 10%～20%程度混合してください。
- ・糊は濃い目のものを使用し、多めに塗布してください。
- ・糊の塗布後は大きくたたみ、上積みは避けてください。
- ・うませ時間は 15～20 分程度、施工可能時間 30 分以内を目安に作業を進めてください。
- ・表面に糊がついた場合は直ちに、優しくたたきように取り除いてください。水を含んだスポンジ・タオル・濡れた手で表面を強く押さえたり、こすらないでください。色落ちする場合があります。
- ・カッターは薄刃のものをご使用ください。
- ・カットは注意が必要です。重ね切りをする場合は必ず下敷きをご使用ください。
- ・ジョイントは突きつけ施工が基本となります。
- ・ローラー掛けは、柔らかいシリコン製のローラーを使用し、力加減に注意して丁寧に行ってください。



- 保管、その他

- 
- ニチ工株式会社**

- 3 -